

## 貸借対照表

(2020年12月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>I 流動資産</b>	<b>558,467</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>296,999</b>
現金及び預金	397,994	買掛金	45,472
売掛金	152,999	未払金	35,781
その他	7,622	未払費用	160,274
貸倒引当金	△ 149	未払消費税等	25,827
		未払法人税等	28,422
		その他	1,221
<b>II 固定資産</b>	<b>543,787</b>		
<b>1. 有形固定資産</b>	<b>8,168</b>		
工具器具備品	8,168	<b>負債合計</b>	<b>296,999</b>
<b>2. 無形固定資産</b>	<b>531,640</b>	(純資産の部)	
ソフトウェア	437,360	<b>I 株主資本</b>	<b>805,256</b>
ソフトウェア仮勘定	92,920	資本金	45,000
その他	1,360	利益剰余金	760,256
<b>3. 投資等</b>	<b>3,978</b>	その他利益剰余金	760,256
繰延税金資産	3,978	繰越利益剰余金	760,256
破産更生債権等	55		
貸倒引当金	△ 55	<b>純資産合計</b>	<b>805,256</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,102,255</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>1,102,255</b>

(注)記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 固定資産の減価償却の方法

##### (1)有形固定資産

定額法によっております。

工具器具備品 4～15年

##### (2)無形固定資産

定額法によっております。

但し、自社利用ソフトウェアについては社内利用可能期間(主として5年)に基づく定額法によっております。

#### 2. 引当金の計上基準

##### 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

#### 3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

### II. 株主資本等変動計算書に関する注記

#### 当事業年度末における発行済株式の種類及び株式数

##### 普通株式

100,000 株

### III. 当期純損益金額

#### 当期純利益

163,824 千円